

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 昭島たなか教室

保護者等数(児童数)33名 回収数 21名 割合 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20件			1件	・見て回った事ないのでわかりません。	面談時などでも教室を見学できるように致します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14件	1件		6件	・聞いた事ないのでわかりません。	在職している職員を紹介出来る様な機会を作れるように検討いたします。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13件			8件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20件			1件		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21件					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13件	1件		7件	・詳しくはわかりかねますが、適切に設定されていると思います。 ・ガイドラインを知りません。	引き続き、児童発達支援ガイドラインの説明をしながら、支援して参ります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21件				・少しずつ出来るが増えてきているようである。	引き続き、お子さまに合わせて支援して参ります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19件	2件			・季節のイベントを取り入れるなどしてくれている。	引き続き、活動プログラムが固定化しない様に工夫して参ります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6件	2件	4件	9件	・入所したばかりの為、不明。 ・公園によく活動に行くので、そこで一般の子どもたちとの交流は出来ていると思います。	公園での交流はありますが、保育所や地域のイベントなどには行けていない為、検討していきます。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19件	1件				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17件	2件		2件		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5件	4件	1件	11件	・入所したばかりの為、不明。 ・家族支援プログラムとは?	現在、家族支援プログラムを行っていない為、実施の検討、随時保護者様にご案内して参ります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20件	1件			・連絡帳での報告や申し送りなど、とても丁寧に本人の特性など気付かされる部分もあり助かります。 ・毎回の様子をとても丁寧に伝えてくださるので、とても分かりやすいです。	引き続き、子どもの情報を共有して、保護者様と共通理解できる様に努めます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15件	4件		2件	・入所したばかりの為、不明。 ・まだ短期間なので判断できない。 ・まだ通って短いのでは無いが、困りごとに対してはたくさんサポートして頂いているので今は大丈夫です。 ・もう少し面談の機会があってもいいと思います。 ・通い始めたばかりでわかりません。	引き続き、定期的な面談の実施を行いながら、随時、保護者様のご要望にお応えできる様に努めます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4件	2件	6件	9件	・入所したばかりの為、不明。 ・保護者会などがあるのですか?	現在、保護者会等を行っていない為、検討いたします。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18件	1件		2件	・利用日の連絡帳記入時間をPM利用の場合お昼くらいまでして頂きたいです。9:00はバタバタしている時間でも忘れちゃいます。	連絡帳記入のご協力ありがとうございました。利用時間までに入力して頂ければ幸いです。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21件					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15件	1件		5件		
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	19件			2件			
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12件			9件	・入所したばかりの為、不明。	説明が不十分だったかもしれませんが、引き続き、説明・訓練の実施をして参ります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6件			15件	・入所したばかりの為、不明。	引き続き、定期的な訓練の実施をして参ります。
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	20件	1件			・通所日は朝からワクワクしています。 ・保育園よりこぼんはうすくらに行きたい！と毎回言うくらい楽しみにしています。 ・いつも笑顔で帰ってきてくれるので楽しく過ごしているのだからうなずいています。	引き続き、お子さまに「楽しい！」と思えるような教室作りに努めて参ります。
	23 事業所の支援に満足しているか	21件				・親子共々大変お世話になってます。 ・いつもありがとうございます。 ・先生たちが明るく優しく、安心できるし、何より子供がとても気に入ってあげてありがとうございます。 ・いつも優しく頂いてありがとうございます。	引き続き、お子さまだけでなく、保護者様にも満足して頂ける教室作りに努めて参ります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名 こばんはうすくら 昭島たなか教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	14件			
	2 職員の配置数は適切であるか	11件	3件		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10件	4件		棚やトイレの位置など改善の余地あり。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	14件		・毎日、朝と夕方の掃除 ・毎日の清掃で清潔	引き続き、朝と夕方の掃除の徹底。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	12件	2件	・課題が出ると、職員間で話し合いを行えている。	PDCAのCAが悪い為、会議等で全職員が周知、徹底できるようにしていく。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	13件	1件	保護者から上がった意向等を終礼などで共有している。	継続していく。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	12件	2件	・HPやインスタ等で様子を発信している。	更新頻度が低い為、もう少し頻度を上げて更新していく。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	9件	5件		検討していく。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	14件			内部、外部研修を引き続き多く取り入れていく。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	14件		・困った時には児童発管より、適切なアドバイスを貰っている。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	12件	2件		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	13件	1件		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	14件			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	14件		・15日の会議で話せている。	定期的な会議を継続していく。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	13件	1件	・日々の職員との対話の中で思いついた事を話す。 ・プログラム会議を設けている。	定期的な会議を継続していく。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	14件			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	14件		・朝のミーティングを全員で行っている。(パートも含む) ・朝礼の際に子どもの確認、様子を全体で共有。	継続して朝のミーティングを行っていく。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	14件		・終礼時でも「今日はどうだった」等の話し合いが日常的に出来ていると感じる。	継続して終礼を行い、振り返りの機会を多めに設けていく。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	14件		・日報に残す。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	14件		・面談に合わせて、職員間で見立ての意見交換をして反映。	継続して定期的な面談の実施、必要に応じてその都度面談を実施していく。	
関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	14件			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	14件			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	6件	8件		
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	6件	8件		

機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	13件	1件		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	12件	2件		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	13件	1件		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもとも活動する機会がある	11件	3件	・公園等で一緒になった際に、関わる場面がある。	リスクも考えながら、情報を細かく共有すれば可能な為、今後検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	11件	3件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	14件		・申し送りを行っている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件	10件	・日々の話の中で少し行っている。	ペアレント・トレーニングの実施を検討していく。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	14件		・自分が分かる範囲、分からない所は上司が対応している。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	14件			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	14件		・自分の答えられる範囲。他は上司に相談。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3件	11件		保護者会等の開催を検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	14件		・児発管に伝えて対応。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	14件		・お便り等にて告知。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	14件			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	14件			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	13件		検討していく。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	12件	2件	・SSTなどを通して行っている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11件	3件		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	13件	1件	・朝、夕方のミーティングにて必要な話がある時は共有。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	14件			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	14件		・ホワイトボードに数日貼り出して、全員で共有。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	14件		・研修を行っている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	14件		・必要な際の状況、パターンについても予測して話し合いを行っている。	